

鈴木正三・重成公生誕の地を訪ねて （空白部分はメモとしてご利用ください）

1. 正三記念館（豊田市則定町寺田8）

正三、弟重成の業績とその生涯がパネルで展示されている。

2. 則定陣屋跡

正三記念館前にある則定小学校用地は鈴木家の陣屋跡。参考資料「則定陣屋図」。

3. 正三みちロマンコース

則定住民により整備された山道。正三が歩いたと思われる。

4. 鈴木正三史跡公園

平成17年（2005）に鈴木正三没後350年記念事業として整備された。

- ・正三堂（則定鈴木家の居館跡。心月院の跡地でもある）
- ・鈴木正三・重成公像（寛永19年（1642）64歳の正三は天草へ赴いた）

5. 心月院

正三の開いた寺で、寛永5年(1626)の創建。明治23年(1890)に現在地に移され、昭和53年(1978)に再建された。

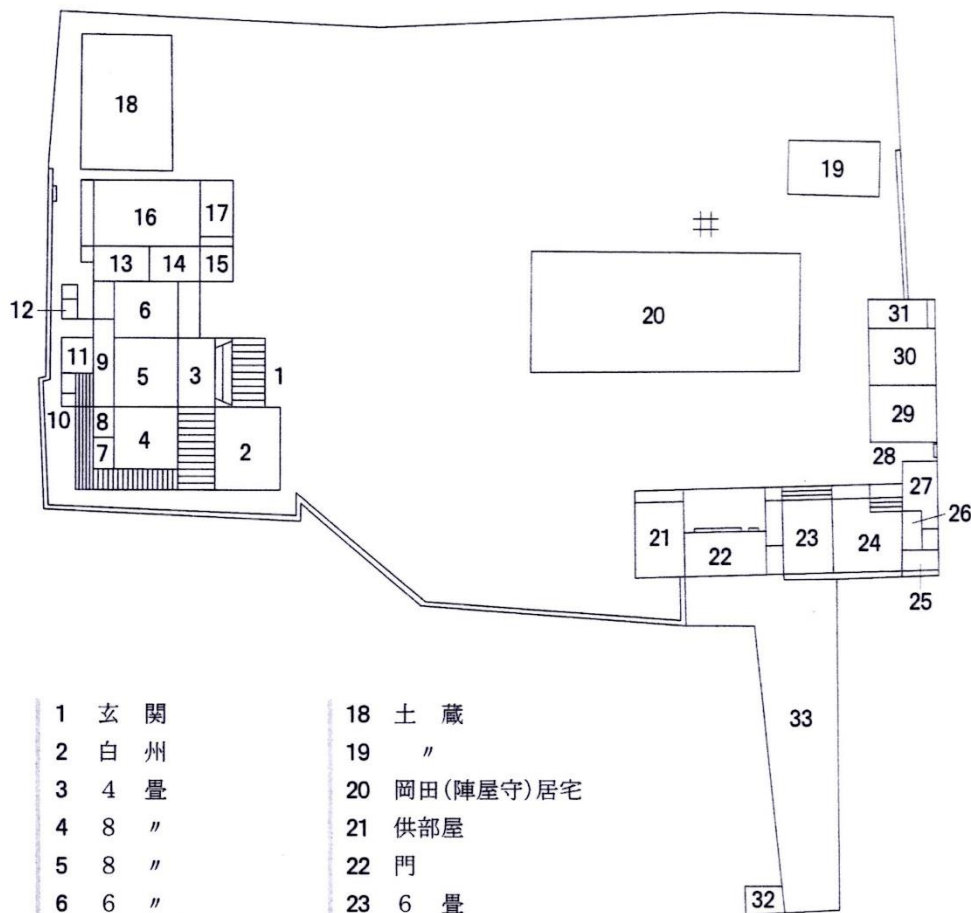
6. 鈴木正三坐像(豊田市指定文化財)

延宝9年(1681)制作。正三の姿を今に伝えている。

7. 鈴木正三の生涯

天正7年(1579) 正三、誕生。父は則定城主鈴木忠兵衛重次、母は粟生永旨の女
天正16年(1588) 弟(三男)三郎九郎重成、誕生
天正18年(1590) 家康の関東移封により下総国塩子村に住む
慶長5年(1600) 関ヶ原の戦、秀忠軍に従い信州上田で初陣
慶長19年(1614) 大坂冬の陣、戦功あって200石加増
慶長20年(1615) 大阪夏の陣に参戦
元和5年(1619) 大番に列し大坂城番士を勤める。『盲安杖』
元和6年(1620) 江戸で剃髪。則定の鈴木家は重成が継ぐ
寛永元年(1624) 石ノ平(豊田市山中町)で修行。後の恩真寺
寛永14年(1637) 天草島原の乱。弟重成は鉄砲奉行として参戦
寛永19年(1642) 重成の助言者として天草に行く
慶安元年(1648) 江戸に出て、諸人に法話
承応2年(1653) 重成、天草の年貢半減を訴え、江戸にて没す
明暦元年(1655) 6月25日、駿河台の四弟重之の屋敷にて遷化

則定陣屋図



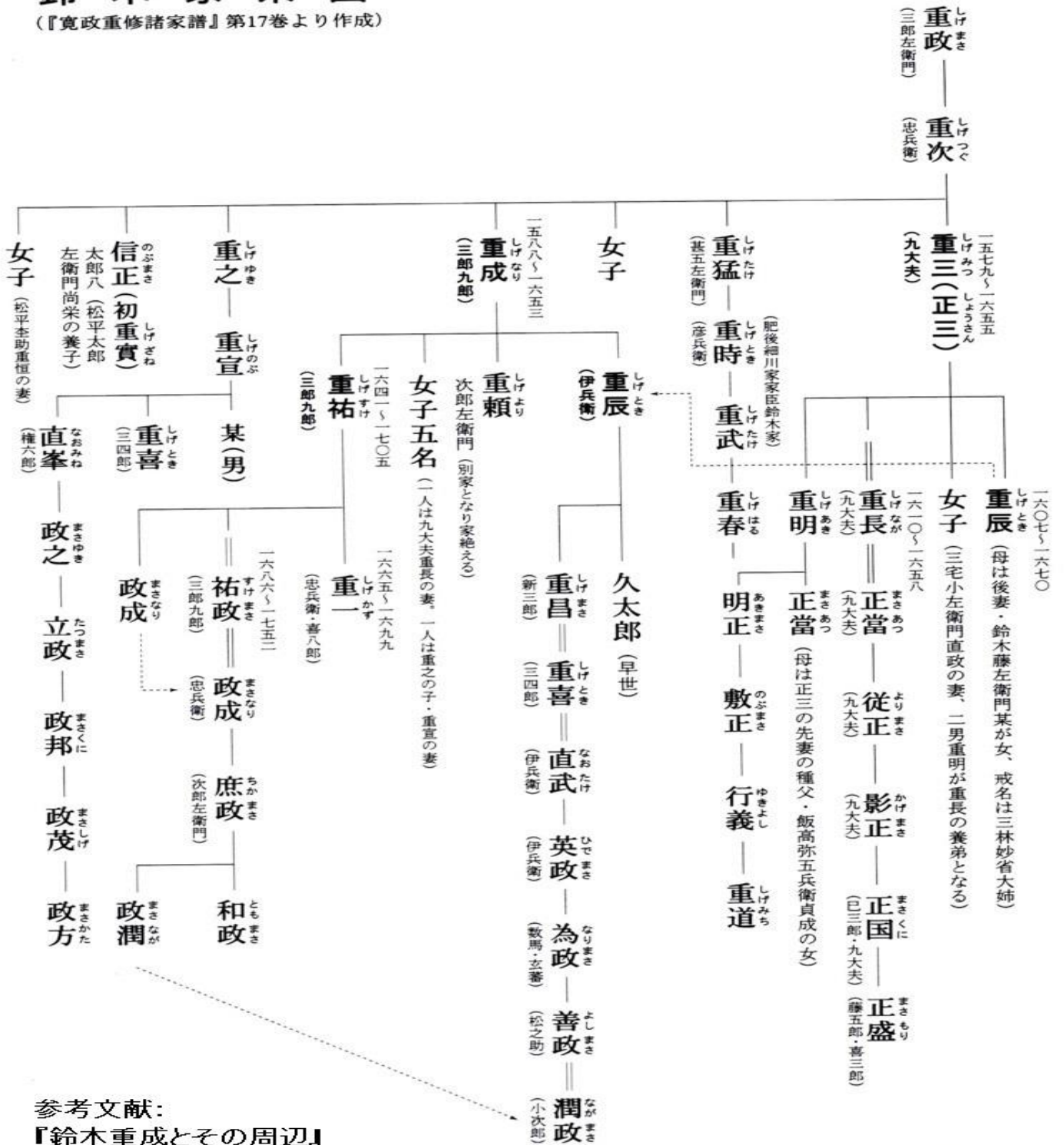
- | | |
|----------|--------------|
| 1 玄関 | 18 土蔵 |
| 2 白州 | 19 " |
| 3 4 畳 | 20 岡田(陣屋守)居宅 |
| 4 8 " | 21 供部屋 |
| 5 8 " | 22 門 |
| 6 6 " | 23 6 畳 |
| 7 拝領鉄砲置場 | 24 7 " |
| 8 神棚床 | 25 廁(便所) |
| 9 鎗・鉄砲床 | 26 押入 |
| 10 廁(便所) | 27 勝手 |
| 11 湯殿 | 28 裏門 |
| 12 廁(便所) | 29 物置 |
| 13 3 畳 | 30 厩 |
| 14 3 " | 31 灰屋 |
| 15 土間 | 32 高礼場 |
| 16 台所 | 33 門坂 |
| 17 勝手 | |

※陣屋の役人であった則定村の宮下嘉三郎が、
明治32年に書き置いたものによる。

参考文献：
『鈴木重成とその周辺』
平成15年10月13日発行

鈴木家系図

(『寛政重修諸家譜』第17巻より作成)



参考文献：
『鈴木重成とその周辺』
平成15年10月13日発行